



2014年理学部第4問

1枚目/2枚

- 4 実数 a, b は $a > b > 0$ および $a^2 - b^2 = 2ab$ を満たすとする。xy 平面上で $(a \cos \theta, b \sin \theta)$ ($0 \leq \theta \leq 2\pi$) によって媒介変数表示された楕円を C とする。点 $P(b \cos t, a \sin t)$ ($0 < t < \frac{\pi}{2}$) と C 上の動点 $Q(a \cos \theta, b \sin \theta)$ に対し、 $f(\theta) = |\overrightarrow{PQ}|^2$ とおく。

- (1) $f'(\theta) = 0$ であるとき、 $\sin 2\theta = \sin(\theta - t)$ が成り立つことを示せ。
- (2) $f'(\theta) = 0$ となる θ を t を用いて表せ。
- (3) $f'(\theta) = 0$ となる θ がちょうど 3 つとなる t の値を求めよ。
- (4) t を (3) で求めた値とする。このとき、 $f'(\theta) = 0$ となる各 θ に対応する C 上の 3 点を頂点とする三角形の面積を a, b を用いて表せ。

$$\begin{aligned}
 (1) f(\theta) &= (b \cos t - a \cos \theta)^2 + (a \sin t - b \sin \theta)^2 \\
 &= b^2 \cos^2 t + a^2 \cos^2 \theta - 2ab \cos t \cos \theta + a^2 \sin^2 t + b^2 \sin^2 \theta - 2ab \sin t \sin \theta \\
 \therefore f'(\theta) &= -2a^2 \sin \theta \cos \theta + 2ab \cos t \sin \theta + 2b^2 \sin \theta \cos \theta - 2ab \sin t \cos \theta \\
 &= -2(a^2 - b^2) \sin \theta \cos \theta + 2ab (\sin \theta \cos t - \cos \theta \sin t) \\
 &= -(a^2 - b^2) \sin 2\theta + 2ab \sin(\theta - t) \\
 &= -2ab \sin 2\theta + 2ab \sin(\theta - t) \quad (\because a^2 - b^2 = 2ab \text{ より})
 \end{aligned}$$

$\therefore f'(\theta) = 0$ のとき、 $-2ab \{ \sin 2\theta - \sin(\theta - t) \} = 0$

$$a > b > 0 \text{ より}, \sin 2\theta = \sin(\theta - t) \quad \blacksquare$$

$$(2) \text{ 和・積の公式より}, \sin 2\theta - \sin(\theta - t) = 2 \cos \frac{3\theta - t}{2} \sin \frac{\theta + t}{2}$$

$$0 \leq \theta \leq 2\pi, 0 < t < \frac{\pi}{2} \text{ より}, \frac{3\theta - t}{2} = \frac{\pi}{2}, \frac{3\pi}{2}, \frac{5\pi}{2}, \frac{\theta + t}{2} = \pi,$$

$$\therefore \theta = \frac{\pi + t}{3}, \frac{3\pi + t}{3}, \frac{5\pi + t}{3}, 2\pi - t$$

$$(3) \frac{\pi + t}{3} < \frac{3\pi + t}{3} < \frac{5\pi + t}{3} \text{ より}, f'(\theta) = 0 \text{ となる } \theta \text{ がちょうど 3 つとなるのは},$$

$$2\pi - t = \frac{\pi + t}{3} \text{ または } 2\pi - t = \frac{3\pi + t}{3} \text{ または } 2\pi - t = \frac{5\pi + t}{3}$$

$$\therefore t = \frac{5}{4}\pi, \frac{3}{4}\pi, \frac{\pi}{4} \quad 0 < t < \frac{\pi}{2} \text{ より} \quad t = \frac{\pi}{4},$$

2枚目につなぐ



2014年理学部第4問

2枚目 / 2枚

数理
石井K

- 4 実数 a, b は $a > b > 0$ および $a^2 - b^2 = 2ab$ を満たすとする。xy 平面上で $(a \cos \theta, b \sin \theta)$ ($0 \leq \theta \leq 2\pi$) によって媒介変数表示された橙円を C とする。点 $P(b \cos t, a \sin t)$ ($0 < t < \frac{\pi}{2}$) と C 上の動点 $Q(a \cos \theta, b \sin \theta)$ に対し、 $f(\theta) = |\vec{PQ}|^2$ とおく。

- (1) $f'(\theta) = 0$ であるとき、 $\sin 2\theta = \sin(\theta - t)$ が成り立つことを示せ。
- (2) $f'(\theta) = 0$ となる θ を t を用いて表せ。
- (3) $f'(\theta) = 0$ となる θ がちょうど 3 つとなる t の値を求めよ。
- (4) t を (3) で求めた値とする。このとき、 $f'(\theta) = 0$ となる各 θ に対応する C 上の 3 点を頂点とする三角形の面積を a, b を用いて表せ。

(4) $t = \frac{\pi}{4}$ のとき、 $f'(\theta) = 0$ となるのは $\theta = \frac{5}{12}\pi, \frac{13}{12}\pi, \frac{7}{4}\pi$

これに応する C 上の 3 点はそれぞれ

$$(a \cos 75^\circ, b \sin 75^\circ), (a \cos 195^\circ, b \sin 195^\circ), (a \cos 315^\circ, b \sin 315^\circ)$$

この C を x 軸方向に $\frac{1}{a}$ 、 y 軸方向に $\frac{1}{b}$ に縮めたものは単位円になり

そのとき、の 3 点は正三角形をなす。

$$\begin{aligned} \therefore \text{正三角形の面積は} & \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot 1 \cdot \sin 120^\circ \times 3 \\ & = \frac{3\sqrt{3}}{4} \end{aligned}$$

元に戻すと面積は ab 倍されるので

$$\underline{\underline{\frac{3\sqrt{3}}{4} ab}}$$

